

6月度個人山行報告書			報告者	長島博美	参加メンバー	長島 博美 (アイシン山岳部： 四方さん、木田さん、 中村さん、杉本さん)
			報告日	'06 6/10		
山域	豊田	山行日	2006年6月10日		コースタイム(天候:天気図記号)曇り	
山名	天下峯					
山行目的	岩登り					

配布先
集会:12
山行:1 リダー
原紙:集会 担当者



6月10日
8:00 アイシン精機駐車場にて合流
9:00 天下峯下着
9:10 天下峯 9.11 岩登り
11:30 天下峯終了
12:30 南山着
12:40 南山 9.10(9.8レベル?) 岩登り
15:30 南山終了
16:30 アイシン精機駐車場にて解散

アイシン精機山岳部に便乗、豊田天下峰へ岩登りへ行く。集合を私の電車の都合に合わせてくださったが、そのせいで出発が遅くなり、天下峯に到着した時には9.9、9.10のルートは既に先客があった。9.11にて練習を開始する。見たところ9.11らしくまったくの平坦な表面に白いチョークの後が点々とついているのみ。スラブ系の岩肌の為、フリクションを使った足運びとなる。アイシンさんは2年ぶりに天下峯に来ると言っておられたが、やはり皆さんある程度まで登れる。最後に私の順番が来て試してみるが、下から2mも登ったあたりでもう登れなくなってしまった。原因はスメアリングの経験不足。ジムクライミング歴が先にある私は、自然の岩肌をフリクションを使って足を運ぶということができず、立ち往生状態。見かねたアイシンさんは「南山へ行こう」と言ってくださり、計画変更 南山へ移動した。南山では、男岩は講習中の人で混雑していたが、女岩は先客が一組のみ。私たちは女岩の左端から一本ずつリードで登った。私はリードはまだできないのでセカンドで登る。天下峯の9.11と違い、南山の9.10はそれほど難しくなかったが、やはりここでもジムクライミングと自然岩の違いを歴然と感じ、自分の経験の浅さと実力の無さに悔しく思った。終わりに亀山さんが見えて、一本登られた。25日の岩登りの話を少しした。25日に私が6月例会担当で岩登りをするが、自分の経験の少なさから心配は拭い去れないと思わずに居られませんでした。皆さんの協力を得て、安全な例会になるよう細心の注意をはらって向かいたいと思う。



確認 (リダー)
長島博美 06/6/11
作成 報告者)
長島博美 06/6/11

天下峯(9.11)